

保育者と父母を結ぶ雑誌

2006年4月17日第3種郵便物認可  
2007年6月1日発行毎月1回1日発行

# ちいさい なかま

【特集】

500号だ！  
ちいさいなかま

6 月号

2007—NO.500



創刊  
500号

表紙・目次イラスト●土田義晴  
表紙構成●広瀬部  
本文デザイン●オフィスあみ  
イラスト●近藤理恵/田中真子/関口シュン  
園房江/デュフォオネ子/叶森

特集

## 500号だ!

## ちいさい

## なかま

読者アンケート ● 読者—16

「いい保育がしたい」という思いを受けとめてくれた

『ちいさいなかま』 ● 佐野法子—26

『ちいさいなかま』 500号に寄せて ● 清水玲子—28

『ちいさいなかま』 とともに育ちあう ● 横田昌子—30

合研を通してつながった『ちいさいなかま』 ● 菊池まき子—32

『ちいさいなかま』で広がれ 子育てなかま ● 芳村慶子—34

人から人へと大切に育てられてきた

『ちいさいなかま』 ● 上野さと子—36

連載

とびら詩 ● のぐち さな ● 選・上野さと子—1

差頭孝真/思わずバチリ—わたしの園からこの一枚 ● 三島市立幸原保育園—2

表紙のおはなし ● あまぐもモツクン ● わたなべめぐみ—4

わが幼き日 ● 父への手紙 ● 原田明美—8

わたしのストレス解消法 ● 36歳・保育士 ● 愛知—14

赤ちゃんのための手づくりおもちゃ ● あまだれポツタン ● 春山明美—44

きょうはどの絵本? ● ちよつとだけ ● 落合希英—46

おいしいひみつ教えます! ● 冷しやぶサラダ ● 安立光子—48

スローフードな食卓を— ● キヤラクターであふれるにつぼん ● 島村菜津—50

子育て日記 ● 気持ちよく家事育児を協力しあえる関係を ● 伊藤幹人—54

マンガ・新米ママの 育児いしをかし ● 女の子つて... ● やまだりょうこ—57

保育七転び八起き ● 先生、子ども好き? ● 今しのお ● 58

わたしのアングル ● いい夫婦、かあ! ● 辛淑玉—60

ことばからみる今 ● 遠景でしか見えない教育 ● 岩川直樹—64

わたしの保育実践ノート ● 二歳児の姿に喜びいつぱい! ● 川嶋麻祐子—68

保育アツトラランダム ● 「朝食」を食べない子は成績が悪い?(一) ● 鈴木佐喜子—74

講座 耳・鼻・のどの病気 ● 難聴と滲出性中耳炎 ● 小市健一—78

講座 遊び そのなかで育つもの ● 生きることと素材のリアリティ— ● 河崎道夫—82

情報交流ネットワーク

幼保一体化施設設立を通して考える

● 青砥ハツ子—88

全国保育団体連絡会からのお知らせ—92

保育ジャーナル・保育問題日誌—94

二〇〇七年度モニター募集要綱—表紙裏

読者のページ—10

全国保育団体合同研究会「こあんない」—40

BOOK—47

次号予告・編集後記—96



活用方法 & 普及のための アイディア

♡保護者会だよりなどにコピーして載せるとか、学習会で利用するなど、内容をアピールすることが大切。(大阪・四〇歳・保育者・読者歴二〇年)

♡保育室に置き、保護者が読みたいといえは貸し出しています。悩みを相談されたときに、「こんな本があるよ」と読んでもらったりしています。(大阪・三九歳・保育者・読者歴一〇年)

♡地域の保育連絡会の会議で必ず読みあわせをしています。(大阪・二八歳・保育者・読者歴六年)

♡子育てサークルのニュースに記事を引用。(大阪・四一歳・保護者・読者歴一三年)

♡大学や専門学校、図書館にもPRしては？(東京・四二歳・保護者OB・読者歴六年)

♡小児科や子育て支援センター、自助グループの会などに見本誌を配布しては？(大阪・三一歳・保護者・読者歴三年)

♡病院の待合室にあると手に取る人がいるかも。個人的にはコンビニで売っているといいなあとと思います。(三重・七歳・保護者・読者歴三年)

♡企業の人事部などに送付して子育て中の社員が閲覧できるように依頼する。(大阪・三五歳・保護者・読者歴一年)

♡以前保育所の父母会の予算で『ちいさいなかま』を購入して父母に貸し出しができるようにしよう、という案が出たことがありましたが「働く親は忙しくて読むヒマがないと思う」などの理由で却

♡「おもしろい記事があった〜」と保育士さんに見せています。子どもの詩が掲載されたことを伝えると、「見せて」と先生たちに雑誌がまわりました。子どもの詩よりも、他の記事が読まれることを期待して。(滋賀・三二歳・保護者・読者歴一年)

♡四月の家庭訪問のとき、見本誌を新入園児を中心に配布して本のよさを伝える。(岐阜・三七歳・保育者・読者歴一七年)

♡共同保育所で、全員に読んでもらっています。認可園に転園するときは、必ずしばらく届けて、次の園でちゃんと購読してもらえらまで呼びかけています。(大阪・四九歳・保育者・読者歴二四年)

♡私が投稿した記事が掲載されると、「私はこう思ったよ」などと返してくれる職員がいて、職員同士の会話にもつながっています。

下となり、とても残念でした。本はぜんぜん読まない、活字が苦手という人も少なくないようなので、負担感を与えないことが大事かなと思いました。活字中毒の私としては、じゅうぶん読みやすく親しみやすい体裁だと思うのですが。(千葉・四一歳・保護者・読者歴三年)

♡やっぱり口コミが一番。無料配布するとか、子育てに悩んでいる人にもその関連記事を保育士さんか

(静岡・四二歳・保育者&保護者・読者歴二年)

♡悩んでいる人にもそのテーマの号を渡す。途中入園の人に見本誌をプレゼント。こんだん会や学習会で読み合わせ。三月は、クラスのお母さんに手紙を書いて購読を訴えています。(兵庫・四二歳・保育者&保護者・読者歴一九年)

♡購読者のいない園に、見本誌を送ってみては？(大阪・四九歳・保育者・読者歴二八年)

♡園に見本誌をおいて、とりまめて購入していただけると入手しやすいし、先生たちとも話せるのでぜひ。(富山・三四歳・保護者・読者歴三年)

♡ちいなかグッズ(イラストに出てるかわいいうさぎやくまのマスコットなど)を作ってみては？(大阪・三八歳・保護者・読者歴一六年)

ら渡すとか。私は友人が悩んでいると、「ちいなかに関連記事が載っていたよ」とコピーして渡しています。(北海道・三四歳・保護者・読者歴五年)

♡人の手から人の手へとつなげていくことが『ちいさいなかま』らしくていいと思います。いろんな宣伝も大切かもしれませんが、それぞれの園で地道に広げていくのがいいです。(大阪・三九歳・保護者・読者歴九年)

♡やっぱり一人ひとりに声をかけていくのが一番普及しますね。(愛知・三三歳・保育者&保護者・読者歴四年)

♡保育に関わる人、子育て中の人には内容を伝えれば読みたいという人はいると思います。なので、やはり見本誌を見せて直接対話して増やすのが一番かな。(広島・二七歳・保育者・読者歴五年)

